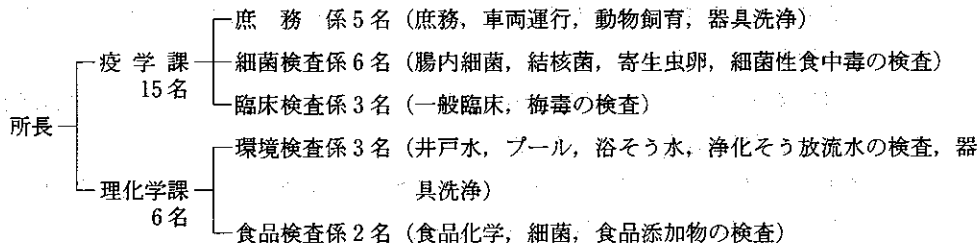


V. 参 考 资 料

1. 沿革

37 4 市内4保健所の試験室を統合し（一部臨床検査を除く）、衛生試験所として発足。施設は、新築の中央保健所合同庁舎の2階一部、面積200m²。総数22名で、発足時の組織は下記のとおり



[6月：市煤煙防止条例制定]

38. 4 総数24名（増員2名：臨床検査1名、大気汚染検査1名）

39. 4 水質汚濁検査を拡充（主要河川調査、洗剤汚染調査等）

[8月：阿賀野川水銀中毒（第2水俣病）発生]

40. 4 総数25名（増員1名：水質汚濁検査）

41. 4 総数26名（増員1名：水質汚濁検査）

41. 7 施設増改修（2、3階の一部）、面積550m²に増（2階 理化学、3階 事務室、疫学）

42. 4 定数29名（増員3名：庶務1名、食品検査1名、水質検査1名）

[8月：公害対策基本法制定]

43. 4 定数31名（増員2名：細菌検査）

[6月：大気汚染防止法制定、5月：イタイイタイ病公害病認定、カネミ油症発生]

44. 4 定数34名（増員3名：庶務1名、食品検査1名、水質検査1名）。ウイルス検査を開始

[牛乳のBHC汚染問題化、11月：チクロ使用禁止]

45. 4 定数36名（増員2名：臨床検査1名、食品検査1名）。農薬検査開始

[12月：水質汚濁防止法制定]

46. 4 定数39名。公害検査係を新設し、環境検査係から大気、水質汚濁検査を移管（2課6係）

[6月：悪臭防止法制定、7月：環境庁発足]

47. 4 公害検査課を新設。理化学課から公害検査係を分離、当課所属とする（3課6係）。また、庶務係を事務係に、細菌検査係を微生物検査係にそれぞれ名称変更。定員41名（増員2名：食品検査）。施設的大幅増改修開始（3、4階部分、47～48年度継続事業）。製品検査（かん水、色素製剤）開始

[3月：市公害防止条例制定、4月：政令指定都市移行]

47. 7 PCBの残留検査開始

[8月：食品中残留PCB暫定規制値制定]

48. 4 衛生研究所と改称。定数43名（増員2名：水質汚濁検査）、食品検査係の細菌検査を微生物検査係に移管

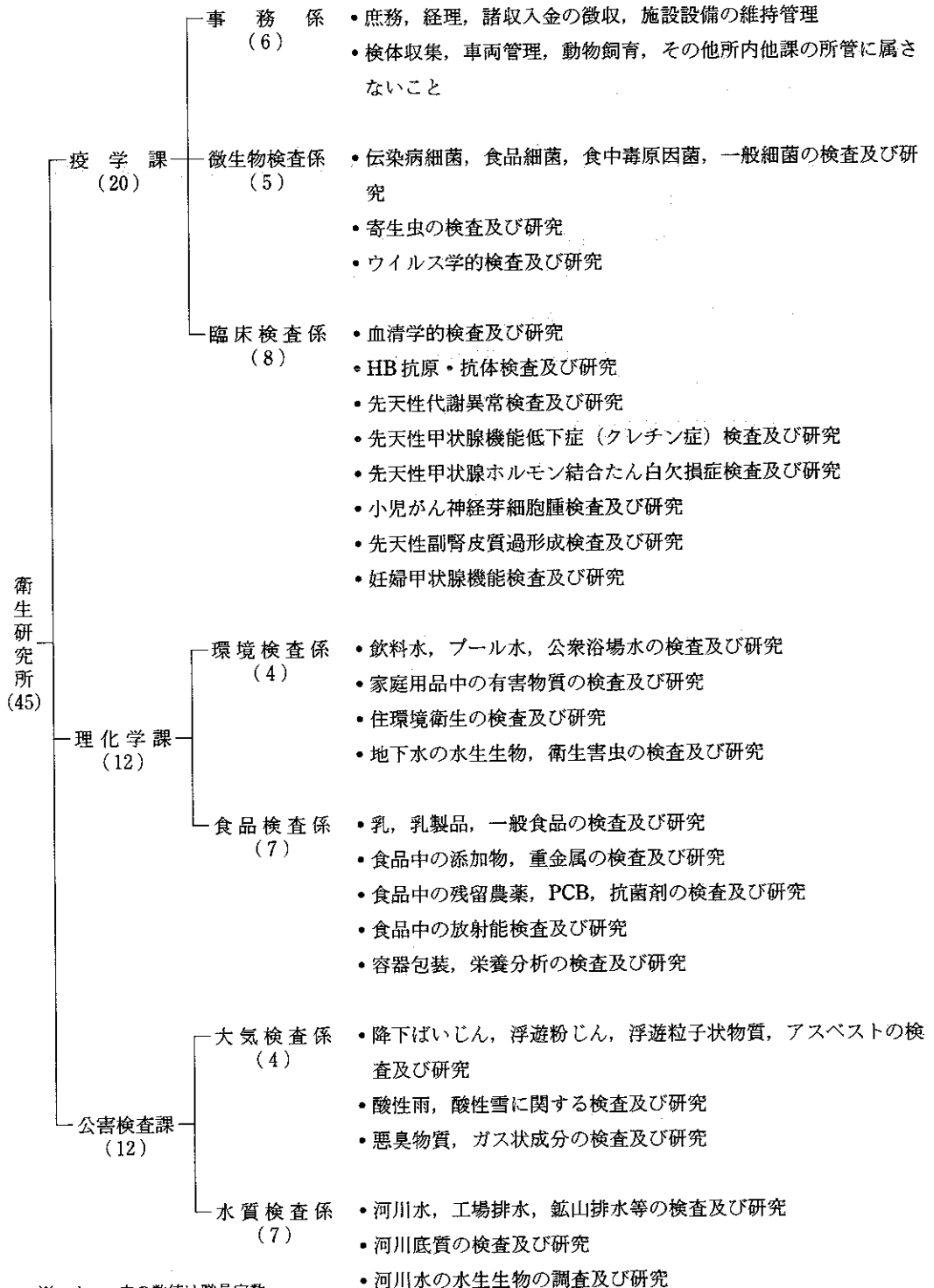
48. 10 施設改修完了、現在の規模となる。占有面積1,457m²

[10月：家庭用品の規制に関する法律、化学物質の規制に関する法律制定]

48. 11 環境汚染健康影響の正常値に関する研究（内毛髪中重金属検査）実施（環境庁委託）
49. 4 定数45名（増員2名：微生物1名、家庭用品1名）。環境検査係で家庭用品検査開始
49. 7 悪臭物質分析開始〔7月・悪臭防止法に基づく規制地域及び規制規準制定〕
50. 4 公害検査課を大気検査係と水質検査係に分割（3課7係）。定数47名（増員2名・大気検査1名、水質汚濁検査1名）
50. 7 全国環境測定分析統一精度管理調査に参加（初回） [2月・PCB環境基準告示]
51. 6 化学物質環境調査実施（環境庁委託）
52. 4 微生物・臨床検査室の改修（放射性免疫化学検査室の設置等75m²）。微生物検査係の1名を臨床検査係へ配置替えし、先天性代謝異常検査開始
[7月・先天性代謝異常検査に関する厚生省通達]
53. 4 微生物検査係の3名を臨床検査係へ配置替えし、先天性甲状腺機能低下症検査開始。製品検査民間移譲
53. 11 コレラ菌のサーベイランス開始（下水、その他）
54. 7 地域環境調査実施（環境庁委託）
〔7月・先天性甲状腺機能低下症に関する厚生省通達、12月：市コレラ防疫対策実施要領作成〕
55. 6 先天性甲状腺ホルモン結合たん白欠損症検査開始
[10月・過酸化水素の食品残留禁止]
55. 12 昭和55年度地研全国研究「健康と飲料水中の無機成分に関する研究」に参加（初回）
56. 4 小児がん神経芽細胞腫検査開始。大気中ホルマリン検査実施（環境庁委託）
56. 6 感染症サーベイランス事業実施、河川水生生物調査開始
56. 10 河川底質調査実施（環境庁委託）
57. 5 先天性副腎皮質過形成検査開始
57. 10 厚生科学研究「食品添加物の1日総摂取量調査に関する研究」に参加（初回）
57. 10 非特定重大障害物質発生源等対策調査（スチレン）実施（環境庁委託）
57. 10 Sストアー清田店の飲料水汚染による我が国最大規模の集団食中毒（患者数7,751）発生
57. 12 電子顕微鏡室の新設（既設の原子吸光室等の移設と改修により新設）と電子顕微鏡の設置
58. 4 市内排水路等環境調査（病原菌等サーベイランス事業）を開始（疫学課微生物検査係と公害検査課水質検査係の合同）
58. 10 水質管理計画調査（地下水保全対策調査）実施（環境庁委託）
58. 10 非特定重大障害物質発生源等対策調査（キシレン）実施（環境庁委託）
58. 11 厚生科学研究「各都道府県における食品等に係る衛生化学検査の精度管理」に参加（初回）
59. 7 高周波プラズマ発光分光光度計（ICP）の設置
59. 11 ガスクロマトグラフ・マススペクトルの設置
59. 11 スパイクタイヤによるアスファルト粉じん調査開始（札幌市5カ年事業計画）
60. 7 環境庁委託による化学物質環境汚染実態調査に参加
60. 8 環境庁委託による未規制大気汚染物質発生源対策調査に参加
61. 4 新庁舎調査設計費（4千万円）予算計上される

- 61. 6 妊婦甲状腺機能検査開始
- 62. 1 酸性雨（雪）調査を本格的に開始
- 62. 4 アスベスト調査開始
- 62. 5 新庁舎建設着工
- 63. 6 北海道・東北ブロック酸性雨協同調査に参加
- 63. 9 新庁舎竣工
鉄筋コンクリート造 地下1階 地上4階建 延べ3,255m² 建設費総額16億5千万円
- 元. 4 フロンガス調査開始
- 元. 8 輸入食品中の放射能検査開始
- 元. 8 環境庁委託による未規制大気汚染物質モニタリング調査実施
- 2. 3 札幌アジア冬季大会の女性検査実施
- 2. 4 札幌市感染症サーベイラス事業・病原体検査を開始
- 2. 7 遺伝子診断装置導入
- 2. 8 地球温暖化関連物質調査開始

2. 組織と事務分掌 (平成2年10月1日現在)



※ カッコ内の数値は職員定数

3. 職員配置

平成2年10月1日現在

課 係 別	職 種 別	医 師 職	技 術 職						事 務 職	業 務 職	技 能 職	合 計	
			獸 医 学	薬 学	理 学	工 学	農 学	水 産 学					技 術 檢 査 師
所	長	1										1	
疫 学 課 (22)	課 長				1							1	
	檢 査 主 幹						1					1	
	事 務 係								4	1	2	7	
	微生物檢査係			1	2		1	1				5	
	臨床檢査係			4	1	1		1	1			8	
理 化 学 課 (12)	課 長		1									1	
	環 境 檢 査 係		1	1		1	1					4	
	食 品 檢 査 係			1	1	3	1	1				7	
公 害 檢 査 課 (10)	課 長		1									1	
	大 氣 檢 査 係					3						3	
	水 質 檢 査 係				2	2	1	1				6	
合 計		1	3	7	7	10	5	4	1	4	1	2	45

4. 職員名簿

平成2年10月1日現在

所長	菊地由生子	理化学課長	大内格之
疫学課長	阿部克己	環境検査係長	小塚信一郎
疫学課検査主幹	横田秀幸	技術職員	赤石準一
事務係長	依田豊章	〃	早川祥美
事務職員	佐藤光男	〃	西尾香奈子
〃	伊藤三紀子	食品検査係長	佐藤稔
〃	成田讓二	技術職員	河合正晔
業務職員	新居剛	〃	山本優
技能職員	松下隆文	〃	土佐林誠一
〃	長谷部修	〃	恵花孝昭
微生物検査係長	大森茂	〃	阿部敦子
技術職員	吉田靖宏	〃	木原敏博
〃	川合常明	公害検査課長	前田博之
〃	小林毅	大気検査係長	大谷倫子
〃	小野准子	技術職員	立野英嗣
臨床検査係長	福士勝	〃	伊藤正範
医療技術専門員	遠田芳也	水質検査係長	柏原守
技術職員	荒井修	技術職員	藤山彰二
〃	水嶋好清	〃	浦嶋幸雄
〃	花井潤師	〃	浅野みね子
〃	山口昭弘	〃	西野茂幸
〃	扇谷陽子	〃	小田達也
〃	米森宏子		

転出者

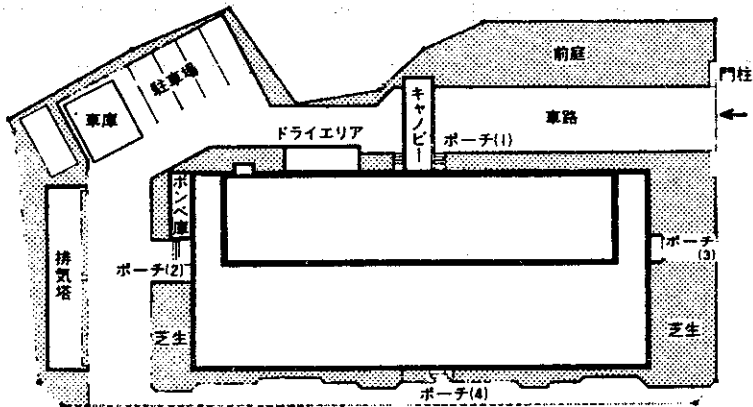
転出年月日	課 係 名	氏 名	転 出 先
元年12月28日	疫 学 課 長	冨 澤 政	退職
2年 4月23日	微 生 物 検 査 係	鈴 木 欣 哉	環境管理部水質騒音課
2年 4月23日	水 質 検 査 係	東 海 林 祐 二	下) 施設部創成川処理場
2年 7月20日	大 気 検 査 係	山 下 智 子	教育委員会稲積中学校
2年10月 1日	事 務 係 長	成 田 勉	西区福祉事務所保護課

5. 施設概要

建物の概要

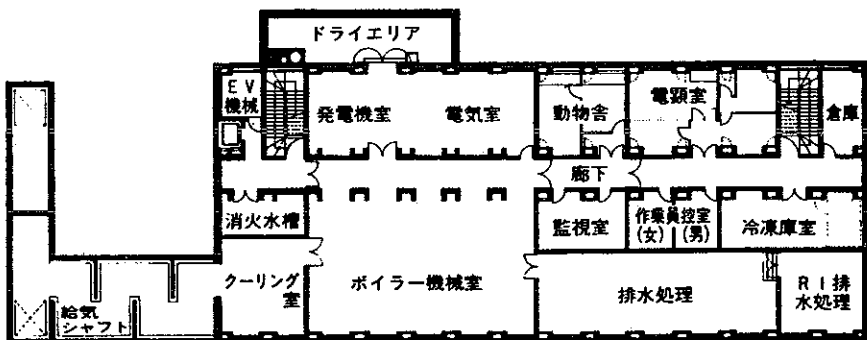
位 置	札幌市白石区菊水9条1丁目
敷地面積	2,198m ²
竣 工	昭和63年9月30日
構 造	鉄筋コンクリート造り
	地下1階 地上4階
延べ建築面積	3,255m ²

配置図

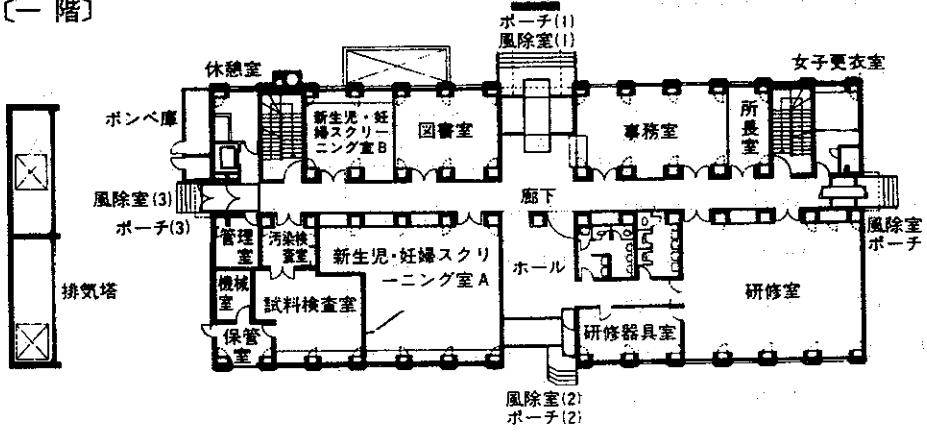


平面図

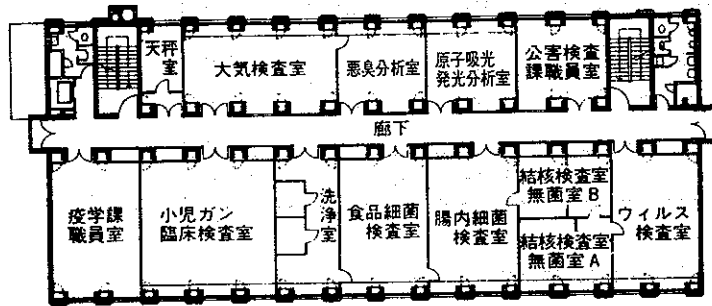
[地階]



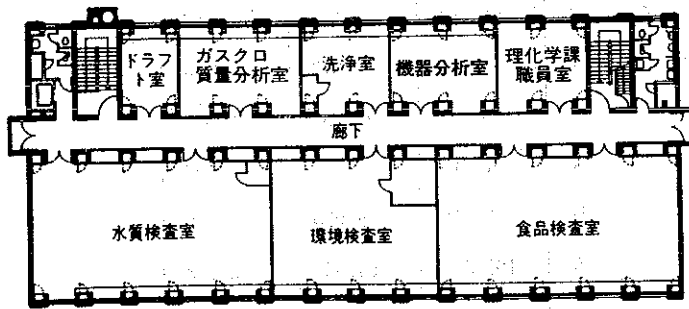
〔一階〕



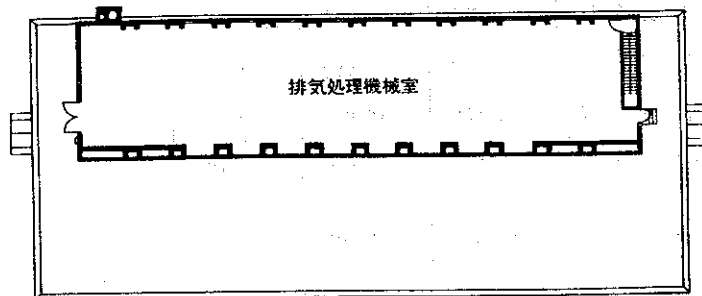
〔二階〕



〔三階〕



〔四階〕



6. 平成元年度歳入歳出決算

(1) 歳 入

(単位 千円)

科 目	予算現額	調 定 額	収入済額	備 考
使用料及び手数料	133,433	124,494	124,494	
衛生研究所使用料	133,420	124,493	124,493	
衛生研究所手数料	13	1	1	
国庫支出金	2,000	1,304	1,304	
衛生費補助金	0	0	0	
衛生費委託金	2,000	1,304	1,304	{環境大気調査費 環境水質調査費
諸 収 入	595	578	578	
保 險 料	140	119	119	
そ の 他 雑 入	455	459	459	
歳 入 合 計	136,028	126,376	126,376	

(2) 歳 出 (科目別経常費内訳)

(単位 千円)

科 目	議決予算額	支出済額	不用額	備 考
職 員 手 当	26,889	25,502	1,387	
共 済 費	3,407	2,547	860	
賃 金	30,413	20,766	9,647	
報 償 費	1,719	1,534	185	
旅 費	5,176	5,020	156	
需 用 費	107,301	104,388	2,913	
役 務 費	5,165	5,455	△ 290	
委 託 料	29,916	33,349	△ 3,433	
使用料及び賃借料	9,875	10,237	△ 362	
工 事 請 負 費	0	1,980	△ 1,980	
備 品 購 入 費	7,685	16,602	△ 8,917	
負担金補助金及び交付金	363	528	△ 165	
衛生研究所費合計	227,909	227,908	1	

(事業別経常費内訳)

(単位 千円)

事業名	予算現額	支出済額	同財源内訳		不用額
			特定	一般	
(1) 細菌検査	9,388	11,760	23,374	△ 11,614	△ 2,372
(2) ウイルス検査	11,308	6,895	1,201	5,694	4,413
(3) 先天性代謝異常検査	8,327	11,898	0	11,898	△ 3,571
(4) 先天性甲状腺機能低下症 (クレチン症)検査	10,057	8,572	0	8,572	1,485
(5) 先天性甲状腺ホルモン結 合たん白欠損症検査	6,384	7,256	0	7,256	△ 872
(6) 臨床検査	6,652	2,988	2,380	608	3,664
(7) 小児がんに 神経芽細胞腫検査	9,288	9,442	0	9,442	△ 154
(8) 先天性 副じん皮質過形成検査	8,064	11,236	0	11,236	△ 3,172
(9) 妊婦甲状腺機能調査	8,330	6,840	5,733	1,107	1,490
(疫学検査費計)	77,798	76,887	32,688	44,199	911
(1) 環境検査	10,311	11,940	15,921	△ 3,981	△ 1,629
(2) 食品検査	21,626	17,419	12,645	4,774	4,207
(3) 農薬検査	4,034	5,690	5,257	433	△ 1,656
(理化学検査費計)	35,971	35,049	33,823	1,226	922
(1) 水質汚濁検査	16,129	17,503	48,922	△ 31,419	△ 1,374
(2) 大気汚染検査	10,261	8,994	10,365	△ 1,371	1,267
(公害検査費計)	26,390	26,497	59,287	△ 32,790	△ 107
(調査研究費)	10,955	11,324	450	10,874	△ 369
(維持管理費)	76,795	78,151	0	78,151	△ 1,356
衛生研究所費合計	227,909	227,908	126,248	101,660	1

※ 特定財源の内訳—使用料及び手数料, 国庫支出金, 諸収入

(3) 臨時事業費

(単位 千円)

科目	予算現額	支出済額	内訳
機器整備費	15,550	15,550	<ul style="list-style-type: none"> ・有機酸分析装置 ・先天性副腎皮質過形成自動分注装置 ・飲料水中発がん物質検出装置 ・食品添加物分析装置 ・有機塩素系化合物分析装置

平成2年度予算

(1) 歳入

(単位 千円)

科 目	議決予算額	前年度予算額	比較増減△	備 考
衛生研究所使用料	133,073	133,420	△ 347	
衛生研究所手数料	13	13	0	
衛生費委託金	2,000	2,000	0	
諸 収 入	605	595	10	
歳 入 合 計	135,691	136,028	337	

(2) 歳出(科目別経常費内訳)

(単位 千円)

科 目	議決予算額	前年度予算額	比較増減△	備 考
職 員 手 当	28,614	26,889	1,725	
共 済 費	2,837	3,407	△ 570	
賃 金	25,323	30,413	△5,090	
報 償 費	1,719	1,719	0	
旅 費	5,246	5,176	70	
需 用 費	106,392	107,301	△ 909	
役 務 費	5,937	5,165	772	
委 託 料	41,691	29,916	11,775	
使用料及び賃借料	8,669	9,875	△1,206	
工 事 請 負 費	-	-	-	
備 品 購 入 費	11,928	7,685	4,243	
負担金補助金及び交付金	513	363	150	
衛生研究所費合計	238,869	227,909	10,960	

(事業別経常費内訳)

(単位 千円)

事業名	議決予算額	同財源内訳		事業の概要
		特 定	一 般	
(1) 細菌検査	10,255	19,866	△ 9,611	伝染病細菌, 食品細菌, 食中毒原因及び一般細菌検査, 寄生虫検査及び研究
(2) ウイルス検査	9,919	2,289	7,630	ウイルス学的検査及び研究
(3) 先天性代謝異常検査	8,402		8,402	先天性代謝異常検査及び研究
(4) 先天性甲状腺機能低下症(クレチン症)検査	10,228		10,228	先天性甲状腺機能低下症検査及び研究
(5) 先天性甲状腺ホルモン結合たん白欠損症検査	7,364		7,364	先天性甲状腺ホルモン結合たん白欠損症検査及び研究
(6) 臨床検査	6,780	4,535	2,245	血清学的検査, 病理学的検査, 有害物質の人体影響の検査, HB抗原・抗体検査及び研究
(7) 小児がん神経芽細胞腫検査	10,194		10,194	神経芽細胞腫検査及び研究
(8) 先天性副じん皮質過形成検査	8,161		8,161	先天性副じん皮質過形成検査及び研究
(9) 妊婦甲状腺機能検査	8,438	8,000	438	妊婦甲状腺機能検査及び研究
(疫学検査費計)	79,741	34,690	45,051	
(1) 環境検査	10,825	15,733	△ 4,908	飲料水, プール水, 浴場水, 家庭用品の検査及び研究
(2) 食品検査	17,415	17,614	△ 199	食品中の添加物, 重金属の検査及び研究, 乳製品, 容器包装, 栄養分析の検査及び研究
(3) 農薬検査	2,949	3,430	△ 481	食品中の残留農薬, PCBの検査及び研究
(理化学検査費計)	31,189	36,777	△ 5,588	
(1) 水質汚濁検査	14,891	49,619	△ 34,728	河川水, 工場排水, 河川底質の検査及び研究
(2) 大気汚染検査	11,558	13,987	△ 2,429	降下じん, 浮遊じん, 有害ガス, じんあい中の重金属, 悪臭の検査及び研究
(公害検査費計)	26,449	63,606	△ 37,157	
(調査研究費)	16,157	455	15,702	
(維持管理費)	85,333		85,333	所内の維持管理, 経理, 検体受付及び庶務
衛生研究所費合計	238,869	135,528	103,341	

※ 特定財源の内訳-使用料及び手数料, 国庫支出金, 諸収入

(3) 臨時事業費

(単位 千円)

科目	議決予算額	前年度予算額	比較増減△	備考
機器整備費	24,148	15,550	8,598	備品購入

7. 主要備品 (500千円以上)

平成2年10月1日現在 (単位 千円)

機 器 名	購入年月	金 額	摘 要
微 分 干 渉 顕 微 鏡	54 1	525	オリンパスBH透過型ノマルスキー式
冷 却 遠 心 機	54 9	2,590	200本架H-107RGS符号機
電 子 分 析 天 秤	55 5	700	ザルトリウス2001型
ハイボリュームエアースンプラー	55 7	546	柴田AH-600型
電 子 分 析 天 秤	56 5	1,026	ザルトリウス社製2003型MPI
超 高 速 冷 却 遠 心 器	56 5	1,685	久保田KP-600P
電 子 上 皿 卓 上 天 秤	56 6	655	ザルトリウス社製1364M
バイオハザードクリーンベンチ	56 7	2,080	日立SCV-1300EC
低 温 恒 温 室	56 6	568	サンヨープレハブMCU-100型
超 音 波 洗 浄 器	56 7	515	UO-600FAUT50A型
ガスクロマトグラフ	56 9	2,097	島津GC-7AGPV, FID, ECD
血液蛋白分画装置	56 9	2,990	島津CS-920
高速液体クロマトグラフ	57 1	1,976	日立638-50特型
高感度分光けい光光度計	57 1	1,120	日立650-10LC特型
パンチインデクサー	57 2	2,980	米国ファンダメンタルプロダック製7型
コンタミネーションモニター	57 5	620	ベルトールド社製LB1210B
微 分 干 渉 顕 微 鏡	57 6	1,359	オリンパスBHS323N型 (透過型ノマルスキー式) 全自動写真撮影装置ほか
EIA用自動測定装置	57 6	4,100	富士臓器FP-1型
ポンプユニット	57 6	1,180	日立655型
UVモニター	57 6	700	日立638-0410型
グラジエント装置	57 6	500	日立635-0420型
全自動試料調製装置	57 6	8,500	LKBWALLAC社製1290型
真空凍結乾燥器	57 8	795	フトモバック5000B
直示自動天秤	57 8	510	メトラH80
ガスクロマトグラフ	57 8	3,390	日立リン系農業分析器163型ほか
示差屈折検出器	57 9	1,175	昭和電工SHODEX SE-31リファレンスバルブ付

機 器 名	購入年月	金 額	摘 要
炭酸ガス恒温培養器	57.12	2,850	フォーマ社モデル3326オートマチックCO ₂ コントローラー
透過式電子顕微鏡	57.12	30,100	日立H-800型
走査式電子顕微鏡	57.12	12,950	日立S-520型
超 遠 心 機	57.12	7,021	日立SCP70H型
超 ミ ク ロ ト ー ム	57.12	4,445	ポーターMT2B型
真 空 蒸 着 装 置	57.12	868	日立HUS-5GB型
臨 界 点 乾 燥 装 置	57.12	616	日立HCP-2型
細 菌 同 定 装 置	58.11	1,090	日水ID80P-Cコンピューター、プリンターほか
不揮発性有機化合物分析装置	58.12	6,000	ウォーターズ、ALC/GPC208Dコンパクトシステムほか
デジタルイオンメーター	58.12	1,200	オリオン901型
血中ホルモン測定装置	58.12	1,800	日立655-15カラムヒーターほか
業 務 用 冷 蔵 庫	59.1	584	日立RL-683FR
業 務 用 冷 蔵 庫	59.1	611	日立RL-618SL2
食品添加物分析装置	59.2	2,400	島津UV-260型自記分光光度計ほか
電 気 ふ ら ん 器	59.2	1,140	カヤガキKF-160-D
悪 臭 分 析 装 置	59.3	4,850	日立663-30ガスクロマトグラフ(FID・FPD検出器)ほか
オ ー ト ス ポ ッ タ ー	59.3	1,700	西独デサカ社記録計付
重 金 属 分 析 装 置	59.3	7,600	日立偏光ゼーマン原子吸光度計Z-8000ほか
純 水 製 造 装 置	59.3	1,530	ミリポアR015オーガネックスタイプ
高周波プラズマ発光分光分析装置	59.7	15,410	日本ジャーレル・アッシュICAP-575 MARK IIほか
電 子 天 秤	59.7	700	メトラーAE-163-011型(秤量記録装置付)
紫 外 検 出 器	59.8	560	日立638-41型波長可変UVモニター
イオンクロマトグラフ	59.10	8,000	ダイオネックス社2010検出器UV/VISほか(3バルブ型カラムヒーター付)
揮発性物質質量分析計	59.11	22,000	島津GCMS-QP1000(EI/CI)ターボポンプほか
組織回転培養装置	59.12	570	テーハー式HDR-6-Y型
電 気 炉	60.3	545	田中科学SOFTTEMP-3F
栄養成分分析装置	60.3	3,340	テイケーター社ケルテックオート1030型ほか
水 銀 濃 度 計	60.7	1,000	日本インスツルメンツマーキュリーRA-1

機 器 名	購入年月	金 額	摘 要
原 子 吸 光 光 度 計	60. 8	7,980	横河北辰電機 VIDEO-11 フレームレスアトマイザ- MODEL・オートサンプラー MODEL
高速液体クロマトグラフ	60. 8	1,180	日立 655-12 型 (ダンパー付) ほか
電 気 化 学 検 出 器	60. 8	2,382	ESA 5100 A 型
オ ー ト サ ン プ ラ ー	60. 8	1,665	協和精密 KMT-60 A 型 (恒温冷水循環機 CH-4 付)
高速液体クロマトグラフ処理装置	60. 8	1,240	システムインスツルメント SIC 7000 B 型 (インターフェイス内蔵, タイムコントロールリレー付)
データ-自動記憶解析装置	60. 8	535	NECPC 9801 F II (プリンター UP/30 K, ディスプレー PC 885 付)
超 音 波 洗 浄 装 置	60. 10	1,000	神明台工業製 UA 6060 型
全自動マイクロウェルプレート比色計	60. 11	1,950	日本インターメッド社製イムノリーダー NJ-2000
恒 温 水 槽	60. 12	1,194	XY-III DCL
試 験 管 自 動 洗 浄 機	61. 3	2,760	シャープ MU-623 A
妊婦甲状腺機能検査自動処理装置	61. 5	12,000	NEC 100/48 VS システム
マイクロプレート洗浄装置	61. 5	800	イムノワッシャー NJ-300 (日本インターメッド製)
シンチレーションカウンター	61. 8	13,000	ガンママスター 1277 (LKB WALLAC 社製) PC-9801 IVF 2, PC-KD 851, PC-PR 201 付
低 温 灰 化 装 置	61. 9	4,000	ヤナコプラズマアッシュア- LTA 154
パンチインデクサー	61. 9	900	MODEL 80001 96穴マイクロプレート用
パンチインデクサー	61. 9	1,300	MODEL 80002 100本立 LKB
パンチインデクサー	61. 9	1,300	MODEL 80003 100本立 LKB
恒 温 水 槽	61. 10	560	レシプロ振盪式 M 300 D
塩素系化学物質分析装置	62. 1	3,500	ガスクロマトグラフ (島津 GC-15 APF) データ-処理装置, データ-自動記憶解析装置
高 速 冷 却 遠 心 機	62. 2	1,700	クボタ KR 20000 T
安 全 キ ャ ビ ネ ッ ト	62. 3	2,150	SCW 1303 EC II
飲料水適否判定用分光光度計	62. 3	2,000	日立 U 3200 型
陰イオン物質定量装置	62. 3	860	イオンアナライザ-イオン EA 940 (プリンター CBM 150 L)
PKU 代謝物検出装置	62. 7	560	日立 L 4000 型 UV 検出器
CAH 関連ホルモン分析装置	62. 8	4,720	蛍光分光マイクロプレートリーダーほか
万 能 顕 微 鏡	62. 8	5,639	落射蛍光位相差装置, ノマルスキー-微分干渉装置付
食品検査用ビタミン分析装置	62. 9	5,780	蛍光分光光度計 (日立 F 4000) ほか
神経芽細胞腫原因物質測定装置	62. 11	8,679	高圧グラジェントポンプシステム (日立 L 6200, L 6000 型) ほか

機 器 名	購入年月	金 額	摘 要
河川水重金属測定装置	63. 3	2,500	自記分光光度計UV-2100
ヒ素分析装置	63. 3	1,190	日立HFS-2型
恒温恒湿器	63. 3	1,000	タバイエスベックLHU-112M
実体顕微鏡	63. 3	1,500	オリンパスSZH-131
ドラフトチャンバー	63. 9	10,284	DS-8T型, DP-8T型, DS-8K型, RK-8型
超低温槽	63. 9	1,536	サンヨーMDF-381
安全キャビネット	63. 9	1,480	日立SCV-1303EC2B
プレハブ恒温室	63. 9	4,140	サンヨーMCU-1000 (3.24m ² , 3.06m ² , 9.00m ²)
超低温フリーザー	63. 9	1,104	サンヨーMDF-440
業務用冷蔵庫	63. 10	1,369	日立RL-685FR, サンヨーSRR-S1881
超純水製造装置	63. 10	1,550	ミリポアRO8, QSP
耐火性γ線用冷蔵貯蔵庫	63. 10	1,840	千代田保安用品(株)TH-J1331
高速冷却遠心機	63. 10	2,625	日立工機(株)CR20B2
ハンドフットクロスモニタ	63. 10	2,000	アロカ(株)MBR-51
ガスクロマトグラフ	63. 11	3,500	日立263-500型, ECD検出器, ガスサンプラーほか
有機塩素系農薬分析機	63. 12	4,007	ガスクロマトグラフ(GC-15APF), ECD検出器ほか
パンチインデクサー	元. 1	4,060	米国ファンダメンタルプロダクツ社MODEL VIII M/E JR
自動尿濃度測定装置	元. 1	3,880	(マイクロプレートリーダー) モレキュラーデバイス社, (ウルトラウォッシュャー) ダイナテック社
恒温振盪培養機	元. 3	660	大洋科学工業(株)BR-30L
超低温フリーザー	元. 3	1,638	サンヨーMDF-381AT
アミノ酸分析計	元. 3	4,350	ポンプ(日立L-6000, 6200), 蛍光検出器(日立F-1050)ほか
オートサンプラー	元. 3	1,530	協和精密(株)KSP-600
冷凍冷蔵庫	元. 3	575	サンヨーSRR-S781CAZ
顕微鏡カラーテレビ装置	元. 3	936	オリンパスITC-250, 14インチモニター付
高速液体クロマトグラフ	元. 3	3,670	ポンプ(日立L-6200), UV検出器(日立L-4000), ほか
フォトダイオードアレイ	元. 3	1,880	UV-VIS検出器
PCワークステーション	元. 3	636	横河電気工業(株)LC-100W型
硫黄分析計	元. 3	3,995	堀場製作所SLFA-920型

機 器 名	購入年月	金 額	摘 要
自動雨水採水装置	元 3	990	(株)博屋商行製
食品添加物分析装置	元 5	4,258	ポンプ(日立L-6000, 6200), 分光蛍光検出器(日立F-1150)ほか
電顕用ダイヤモンドナイフ	元 6	518	ディアトーム社刃幅2.1mm
有機酸分析装置	元 7	2,699	ガスクロマトグラフ(日立G-3000, FID検出器付), サイレントエアコンプレッサーほか
飲料水中発ガン物質検出装置	元 9	3,493	ガスクロマトグラフ(島津GC-15APE), クロマトパック(C-R4AD)ほか
有機塩素系化合物分析装置	元 11	2,966	ガスクロマトグラフ(日立263-70, ECD検出器付), クロマトパック(島津C-R6A)
先天性副腎皮質過形成自動分注装置	元 12	1,978	自動分注装置(日立AS-4000)ほか
高速液体クロマトグラフ用オートサンプラー	元 12	834	日立AS-2000
位相差顕微鏡	2 2	1,146	オリンパス社BHS-PC-A(6穴レボルバー付)
遠心分離器	2 3	775	クボタMODEL8100
分光光度計	2 3	2,740	マイクロプレートリーダーEmax, ウルトラウォッシュャー
有機リン系化合物分析装置	2 3	2,490	ガスクロマトグラフ(横河電気5890シリーズII, FID・FPD検出器付)
高速冷却遠心機	2 6	2,503	クボタMODEL7820
純水製造装置	2 6	1,494	パーンステッド社NANOpure, ULTROpure 60
ポストカラム用ポンプ	2 7	599	日立L-6000
残留農薬分析装置	2 7	4,017	ガスクロマトグラフ(島津GC-15APF, ECD, FPD検出器付) データ処理装置ほか
先天性代謝異常症遺伝子診断装置	2 7	11,049	分光光度計(日立U-3210), 小型超遠心機(日立CS-100)ほか
イオンクロマトグラフ	2 7	4,499	ダイオネックス2000i(陰イオン標準カラム付)

8. 過去5年間の調査研究等の報文一覧(昭和59～63年度)

(1) 疫学関係(その1 微生物検査関係)

- 59年度
- 札幌市におけるサルモネラ・サーベランスについて(昭和54年～59年)(白石(圭)他), 年報第12号。
 - 1984年～1985年の札幌市におけるインフルエンザの流行について(吉田他), 年報第12号。
 - 札幌市におけるインフルエンザB型の流行(熊谷他), 病原微生物検出情報54, 3, 1984。
- 60年度
- 1985年～1986年の札幌市におけるインフルエンザの流行について(吉田他), 年報第13号。
 - Yersinia 属菌の検出状況について(師尾他), 年報第13号。
 - 海水魚用いけすの水及びウナギ輸送水からの食中毒起因菌検出状況(小林他), 年報第13号。
- 61年度
- 札幌市内で分離されたヒト由来サルモネラの伝達性Rプラスミドについて(鈴木(欣)他), 年報第14号。
 - 1986年～1987年の札幌市におけるインフルエンザの流行について(吉田他), 年報第14号。
 - Yersinia Pseudotuberculosis によるサル感染例と分離菌の性状(師尾他), 年報第14号。
- 62年度
- 札幌市内で分離されたサルモネラにおけるヒト由来株と環境由来株の関連性について(鈴木他), 年報第15号。
 - 腸内細菌(サルモネラ菌)の電子顕微鏡用試料作製と観察(横田他), 年報第15号。
 - 1987年～1988年の札幌市におけるインフルエンザの流行について(吉田他), 年報第15号。
 - 複数の型の黄色ブドウ球菌による集団食中毒(小林他), 年報第15号。
- 63年度
- クジラ肉を原因食品とするサルモネラの食中毒事例(大森他), 年報第16号
 - 1988年～1989年の札幌市におけるインフルエンザの流行について(吉田他), 年報第16号
 - 札幌市におけるVibrio mimicusによる食中毒事例(小林他), 年報第16号
 - 環境中から分離されるサルモネラについて—食中毒関連株の検索—(鈴木他), 年報第16号
 - 札幌市における病原大腸菌の検出状況について(小野他), 年報第16号
 - クジラ肉を原因食品とするサルモネラの食中毒事例(情報)(大森他), 病原微生物検出情報9(8), 146-147, 1988
 - インフルエンザウイルスAソ連型の分離について—札幌市(速報)—(吉田他), 病原微生物検出情報9(12), 242, 1988